

## 減量化・資源化策の今後の取組みについて

### 1 生ごみの減量化

#### (1) 現状

- ・ 水切りによる減量化の呼びかけ
- ・ 生ごみ減量化処理機器の購入費補助
- ・ 事業系の厨芥類(生ごみ)は、資源化処理の情報提供

#### (2) 今後の取組み

- ・ 食品ロスの削減
- ・ 現状の取組みをさらに推進

### 2 市民・事業者への分別啓発

#### (1) 現状

- ・ 集団資源回収品目の分別徹底  
(例) リサイクル可能な紙類、不燃ごみに混入する金属類
- ・ 容器包装プラスチックの分別徹底
- ・ 事業系古紙類の資源化

#### (2) 今後の取組み

- ・ 現状の取組みをさらに推進
- ・ ペットボトルの排出方法  
キャップ外し、ラベルはがしの呼びかけ

### 3 その他の資源化策

#### (1) 割れた蛍光管を含む水銀使用製品の回収・資源化

- ・ 蛍光管類は、集団資源回収へ
- ・ 水銀使用製品(体温計、血圧計、温度計)は、専用の回収ボックスへ

#### (2) 使用済小型家電の回収量の増加策

- ・ 東京オリンピックメダルプロジェクトへの参加